



曾谷の風

学校教育目標「『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち」

東国分爽風学園
市川市立曾谷小学校
校長 田部井 伸郎

→爽風学園ブログはこちら

→「爽風だより」はこちら

→学校ホームページはこちら

曾谷っ子の合言葉

「元気・本気・勇気」～3つのキを育てよう～



梅雨入り

今週、気象庁より、梅雨入りの宣言がありました。学校のアジサイもさらに見頃を迎えています。

子どもたちの登下校は雨の中たいへんですし、休み時間も校庭で遊ぶ時間が減っていますが、子どもたちはとても元気です。

また、運動会を終えても、6月からは新体力テストがあったり、来週からの水泳学習があったり、体育的な行事がまだまだ続きます。

水泳学習については、ご家庭でのご協力をお願いすることも多いので、引き続きよろしくお願ひいたします。



プール清掃

5日（木）に、児童代表である最高学年の6年生がプール清掃をしました。



午前中に保護者・地域住民の方々がプール内部をピカピカにしてくださったので、6年生は周辺の更衣室、シャワー、体洗槽、プールの周囲を中心に清掃しました。

1年間の汚れは予想以上であり、力がないとなかなか落とせません。力はもちろんですが、予想以上の匂いや汚れに立ち向かう「勇気」も必要です。午前のヤゴ取りでは、匂いで気持ち悪くなった子もいましたし。

「曾谷小のために」「かわいい後輩たちのために」「6年生の自分たちが」といった使命感・責任感がないと「勇気」も湧きません。

やはり6年生でないとプール清掃は任せられないですね。6年生、曾谷小のみんなのためにありがとうございます！

曾谷っ子教室（3年生）

6日（金）に校内塾・まなびくらぶ「曾谷っ子教室」が今年度もスタートしました。「曾谷っ子教室」は、児童が金曜日の放課後に自主的に学習する場です。対象は3年生です。

最初にその日の宿題に取り組み、終わった子は家から持ってきたドリルや、まなびサポーターが用意したプリントに取り組みます。少し難しくても「まなびサポーター」に解き方のヒントをもらうことで、自信を持って学習を進めていくことができます。正解すると褒めてもらえるので、子どもたちの意欲はますます高

まります。友達と参加できるのも、続けていく動機づけになっているようです。

これからも「曾谷っ子教室」に参加することで、学習意欲が高まり、学習習慣が定着、ひいては学力向上を目標に取り組んでいきます。



コーラス部

今年のコーラス部は、新たに4年生を新入部員として迎え、昨年同様頑張っています。7日（土）、コーラス部が「TBSコンクール」の予備審査のため音源を収録ました。収録に保護者の方をご招待し、たくさんの方に集まっていました。ありがとうございます。



合唱曲は「いまの『いま』」という曲で、とてもいい曲ですが、合唱もピアノ伴奏も難しいです。

そのため指揮を榎窪先生がやると、別にピアノ伴奏をする人が必要になります。しかし難しいので、子どもにお願いするわけにもいかない。さてどうしよう…、と悩んでいたところ、3年2組の井熊先生のお友達で、高等学校で音楽科の講師をされている川村先生がお手伝いをしてくれました。

情熱的な榎窪先生の指揮と、この日の収録に参加した44名の一生懸命さで、収録は無事終了。会場から大きな拍手が送られ、子どもたちは、ほとんどがその場に座り込んでしまいました。それほど集中して、全力を出していたのですね。

予備審査の結果が出るのは7月。県大会出場を信じましょう。（部員は随時募集していますので、4年生以上で一緒にコーラスを頑張りたいお子さんがいましたら、榎窪先生または担任の先生にお知らせください。）[→ホームページ記事](#)

山王マルシェ

8日（日）、地域の山王公園にて「山王マルシェ」が開催されました（山王商店会主催）。今回で3回目です。

「マルシェ」とはフランス語で、市民が食材や雑貨などを買う場所として人々が集まる催しです。

この日はキッチンカー、学校施設開放団体、おやじの会、子どもたちのお店など、約20店舗が集まりました。子ども向けのお店も多く、たくさんの子どもたち、親子連れの参加がありました。



また、市川市ご当地ヒーロー・激神ザンドーによるショーや、起震車による地震体験なども行われました。さらに、得意技を披露し、みんなに見てもらう場である企画として「SSグランプリ」を行いました。

これからも「学校を核とした地域コミュニティづくり」に貢献できるよう、学校として協力していきます。[→ホームページ記事](#)